

子育て・青少年育成部会活動報告

海からの大冒険!! 君は発見できるか?

「ブルルルル…、出発しま〜す!! バーン! バーン!!」と11月25日(土)晴天の中、ドラの音色が関門海峡に鳴り響いた。関門海峡クルージングの出発だ。

今回、海からの中東地区を冒険しよう、発見しよう、関門海峡を肌で感じようのコンセプトを元に開催された。ルートとしては唐戸→関門橋下→みもすそ川から唐戸方向に戻り海響館→巖流島→門司海岸→唐戸の関門海峡一周航路である。船上では、まず海からのパノラマに大興奮!いつもの景色や建物が違った角度から見れた、発見!初めての乗船体験のドキドキ、ワクワク!あの林吾郎さんの話術等々で皆が笑顔で大喜び!!今までにない体験だった。その中で、中東地区の景観の素晴らしさ、まちのにおい、潮の香り雰囲気を感じることができた。そして視点が変われば着眼点が増え、考え方も更に広がり深みが生まれる事が発見できた。この中東地区には、なごみがあり、あそびがあり、そこから学びがある、いい人がある。人を育くむ財産がたくさんある。今日もこの環境に活かされて

いる事に大発見がありました。本当に全ての方々に地域に感謝です。ありがとうございます!!
寺尾 文彦



からと子ども食堂「^{えん}縁」活動報告

『サー!ファイト!』という掛け声が聞こえてきそうな感じの中、子ども食堂は、始まります。毎月、第2木曜日。赤間町にある教法寺さんの御好意で、庫裡を使用させてもらい、調理して食事を提供しています。

会員は、20人ぐらい。調理班と会場作り班、2班に分かれて作業します。その日の体調や急用で、欠席者もある事はあるのですが、その点は年齢に不足はないベテランぞろい、何の障りもありません。来られた人達で行います。(縁)が、始まった頃は、要領も用量も手さぐり状態、皆で話し合いながら、やってきました。回を重ねたその結果、今では腕前が上がり、要領もよくなり出来上りも格段に進歩しました。

予定時間よりも早くでき上がる状態にもなりました。会場作りに関しては、最初は置いてなかった各テーブルの上に、会員の人が育てている、ステキな季節の花々が飾られて広間(食堂)の雰囲気を盛り上げます。又、食卓の席順を決めるメモなども工夫して、会場と調理場の連携を

まちがいなく早く配膳できるようにもなりました。子ども達が来る前に、市内の協賛会社様、食品関係会社様からの寄付の品々を頂き、一家族一個の土産品を用意します。この土産品も子ども達が楽しみにしている品物です。子ども食堂が開始時間になると子ども達がやってきます。会場係が名前と人数を確認し、調理場に連絡、すると調理班がその日のメニューをトレーに乗せて人数分渡します。

一時的なラッシュが終ると、子ども達が広間で食事をする。楽しそうな笑声、話声を聞きながら調理班は帰宅準備。後かたづけは、会場作り班の担当です。

子ども達の「おいしかったよ。又、来るね。」の一言で元気が出るスタッフの皆です。これからはもずっと長くこの活動を協賛各社の皆々の御協力の元、続けて行こうと思っているスタッフ一同です。

今後ともよろしくお願い致します。

増田 敬子

昨年引き続き、地域の方からご寄付を頂き、子ども食堂に参加されたご家庭にクリスマスケーキをお渡しする事ができました。
またスタッフへのプレゼントも頂きました。温かいご寄付に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。スタッフ一同



開催日時：毎月第2木曜日
16時～18時(食事提供17時～)
開催場所：教法寺(赤間町)
参加費：中学生以下 無料
高校生以上 300円
申込先：中東地区まちづくり協議会事務局
電話・FAX：083-250-8380
(月・水・金 9:00～14:00)